TOTO

施工説明書

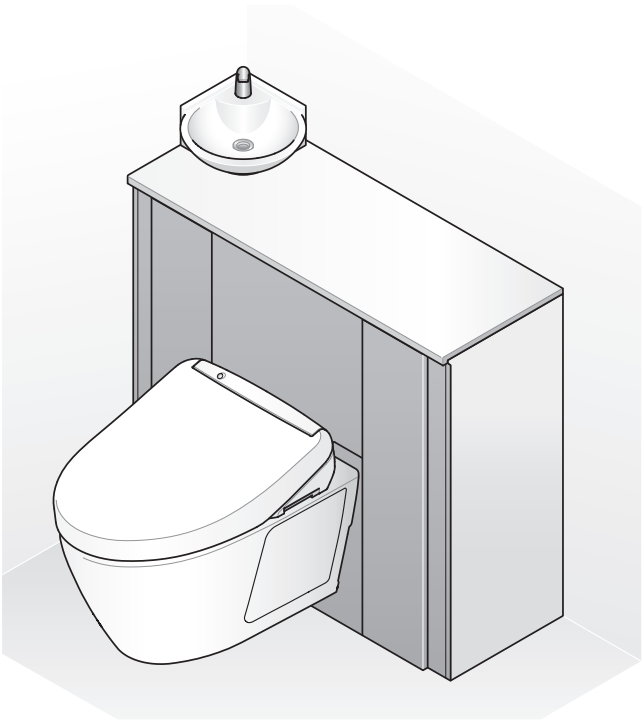
レストパルF

I型　床排水・壁排水
手洗器あり／すっきり収納タイプ（UWFCB／UWFGB）
手洗器なし／まるごと収納タイプ（UWFDA／UWFHA）

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

製品の機能が十分発揮できるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
本書は手洗器あり左勝手を基準に説明しております。本書に記載の寸法の単位はmmです。

下記商品の取り付けは、各商品に同梱の施工説明書を参照してください。
〈ウォシュレット・タオル掛け（壁付タイプ）・手すり・紙巻器〉



確認 商品タイプの確認 2

情報編 3
1. 安全上のご注意 4
2. 取り付け前のご注意 6
3. 部品の確認 16

手順編 21

「施工の流れ」の動画を見る
http://su.toto.com/csfye694
※通信料がかかります。
※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。

工事店様へ

□試運転で必ず実施してください。

便器洗浄をして水たまり面が低下する場合 ➡ P47を参照

排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。
※低下すると汚物付着の原因になります。
水たまり面が低下した場合は、設定変更にて対応してください。

自治体によって洗浄水量の規制がある場合 ➡ P48を参照

□取扱説明書の最終ページの保証書に、必要事項を記入のうえ、必ずお客様にお渡ししてください。
お渡しできない場合は、目立つ場所に置いてください。
□取り付け後、ウォシュレットの機能、使いかたなどについてお客様にご説明をお願いいたします。
□新築などでお客様に引渡すまでに時間があるときは、電源プラグを抜いておいてください。

商品タイプの確認

商品タイプにより施工手順が異なります。

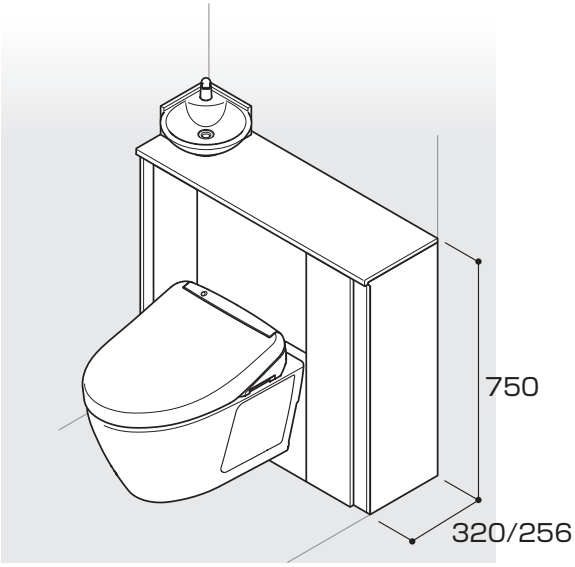
お施主様のお宅は、どのタイプですか？

手洗器タイプ

手洗器あり

すっきり収納タイプ

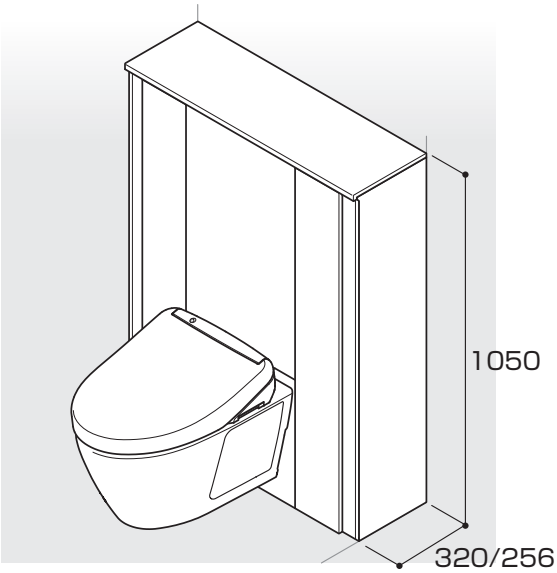
品番:UWFCB～（キャビネット奥行 320）
UWFGB～（キャビネット奥行 256）



手洗器なし

まるごと収納タイプ

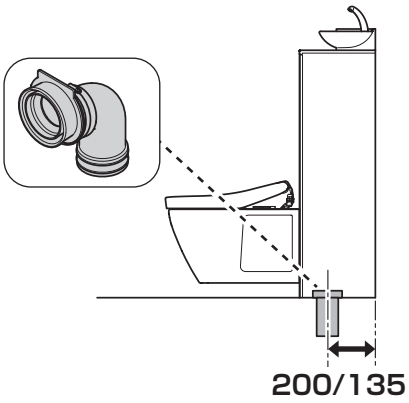
品番:UWFDA～（キャビネット奥行 320）
UWFHA～（キャビネット奥行 256）



給排水タイプ

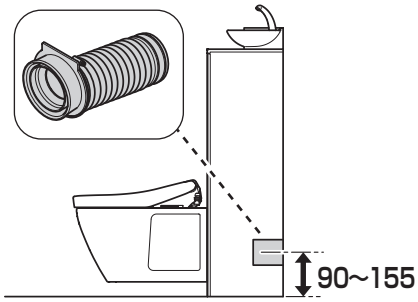
床排水（排水心 200mm／135mm）

給水新設
既存給水流用（リモデル用）



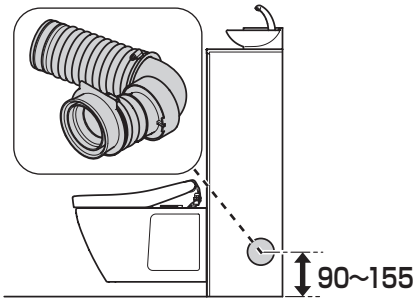
壁排水 後ろ抜き

給水新設
既存給水流用（リモデル用）



壁排水 左右抜き

給水新設
既存給水流用（リモデル用）



情報編

1. 安全上のご注意 ▶4

2. 取り付け前のご注意 ▶6

1	設置寸法	6
2	キャビネット扉の開閉範囲	7
3	排水位置	7
4	寒冷地・水抜方式の場合の水抜栓位置(床排水タイプのみ)	9
5	給水位置	9
6	補強材位置	11
7	電気配線	13
8	幅木	14
9	窓枠など	15
10	必要工具	15
11	壁裏補強材なしの場合のオプション品	15

3. 部品の確認 ▶16

1.安全上のご注意

安全のために必ずお守りください。

お取り付け前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容となりますので、必ずお守りください。

●表示と意味はつぎのようになっています。

警告	誤った取り扱いをすると、「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。
注意	誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性および物的損害※の発生が想定される」内容です。

●お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

警告

分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わない
火災や感電の原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない
感電の原因となります。

アース接地

アース(D種接地)工事がされていることを確認する
アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因となります。
アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

水場使用禁止

浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない
キャビネット内のコンセントに水がかかり火災や感電の原因となります。
商品本体・ねじ類の腐食により、落下してけがやときに死亡の原因となります。

禁止

指定する電源(交流100V)以外では使用しない
火災の原因となります。

電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

屋外および傾斜のあるような壁面、振動の激しい場所に取り付けない
取り付けが不安定になり、倒れたり落下してけがやときに死亡の原因となります。

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない
感電の原因となります。

ウォシュレットの給水ホースをコンセントに接触させない
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。

電源プラグやコードが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいままで使用しない
火災や感電の原因となります。

ガタついているコンセントは使わない
火災や感電の原因となります。

給水および排水管の真下部にコンセントを設置しない
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。

器具取付用のねじ固定部の壁裏には、配管・配線を通さない
火災や感電の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む
火災や感電の原因となります。

コンセント位置・電源コードの取り回しは、本説明書に記載された位置・方法・注意事項を厳守する
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。

取り付け面がタイル・コンクリート壁の場合は、コンクリート用プラグ(現場手配)を使用する
取り付けが不安定になり、落下によりけがやときに死亡の原因となります。

壁固定ねじ取付位置には、必ず壁裏を補強する
商品の転倒、落下によりけがやときに死亡の原因となります。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因となります。

工事完了後、商品の傾きやがたつきがないか確認する
商品が落下したり、外れたりしてけがやときに死亡の原因となります。

警告

必ず守る

石こうボードの場合は指定のボードアンカーを使用する
取り付けが不安定になり、落下によりけがやときに死亡の原因となります。

商品を取り付ける柱・間柱は、腐食などで強度不足でないことを確認する
取付物の転倒・落下によりけがやときに死亡の原因となります。

機器の設置は専門業者が行う
また、電気工事は関連する法令・法規に従って有資格者（電気工事士）が行う
火災や感電の原因となります。水漏れして、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
商品の破損や落下によりけがをするおそれがあります。

コンセントは水や小水がかからない位置に設置する
コンセントに水がかかり、感電・発火の原因となります。

注意

禁止

水道水および飲用可能な井戸水・地下水以外は使用しない
皮膚の炎症などを起こす原因となります。

止水栓を開けたままで給水フィルターをはずさない
水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

商品に強い力や衝撃を与えない
商品の破損や落下によりけがをするおそれがあります。
水漏れして、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

給水ホースが破損するようなことをしない
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしない
給水ホースが破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

カウンターの上に乗って作業しない
カウンターが破損したり落下したりして、けがの原因となります。

必ず守る

給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは接続部やフィルターふたを確実に締める
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

※止水栓は必ず製品同梱の専用止水栓（フィルター付き）を取り付けてください。

工事完了後、給排水管から水漏れがないか確認する
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

カットした面は滑らかに仕上げる
滑らかに仕上げないとお客様の手が触れ、けがをする原因となります。

商品の取り付け・加工は、本説明書に記載された方法・注意事項を厳守する
商品が破損・落下し、けがのおそれがあります。

商品の壁への固定が完了するまで、もたれたりものを載せたりしないよう十分注意する
商品が倒れたり落下してけがの原因となります。

推奨位置以外に設置する場合は、安全性を十分に確認する
取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがの原因となります。

凍結のおそれがある地域では、凍結防止工事を行う
凍結すると器具の一部が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

設置工事に使用する部材は必ず付属部品および指定部品を使用する
取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがの原因となります。水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

給水・排水接続に関する作業は、本説明書に記載された方法・注意事項を遵守する
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

給水ホースと分岐金具を正しく接続する
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

ねじ部の固定については、本説明書に記載された方法・注意事項を遵守する
商品が破損し、けがをする原因となります。

水準器を用いて水平に設置する
収納物が落下してけがの原因となります。

手洗器等、器具周囲のすきま処理は、本説明書に記載された方法・注意事項を厳守する
水が浸入し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

便器の水たまり部を見て、封水が切れていないことを確認する
封水が切れている場合に下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによって設備・機器が腐食し、物的損害・傷害の生じるおそれがあります。

電源コードは指定された機器以外に使用しない
機器故障の原因となります。

2.取り付け前のご注意

取り付け前の確認

1. **取り付けに必要なトイレスペースを確保する**
   ▶P.6「設置寸法」参照

2. **給水取出位置・排水管位置およびコンセント位置が所定の位置であることを確認する**
   ※ウォシュレット用電源コードの長さは約1mです。
   コンセントはこの長さに適した所定の位置に設置しているか確認してください。

参照 「水漏れ確認」は、本説明書を参照してください。
「ウォシュレットへの通電」はウォシュレット施工説明書を参照してください。

3. **給水条件**
   最低必要水圧：0.05MPa(流動時)
   最 高 水 圧 ：0.75MPa(静止時)
   給 水 温 度 ：40℃以下
   この圧力範囲で使用してください。

4. **手洗器の給水金具の取り付けに際しては、専用工具(TZ15LまたはTZY15N)が必要**

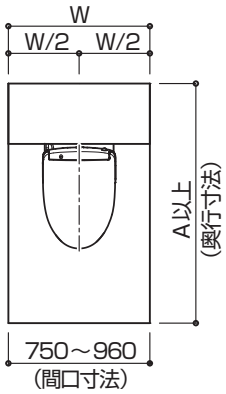
5. **キャビネットの表面に指定のクッション材・ラベル以外は張らない**

6. **ボードアンカーは、引抜強度200N以上のものを使用して、正しい施工方法で取り付ける**

1 設置寸法

トイレの広さは以下の寸法を確保してください。間口750mm未満には対応できません。

間口750～960mm



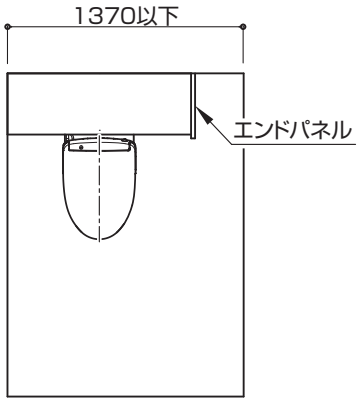
※ 排水タイプ、排水立上位置によって便器前出寸法が異なるため設置できるトイレの寸法が異なります。

タイプ	A
床排水200	1270
床排水135・壁排水	1210

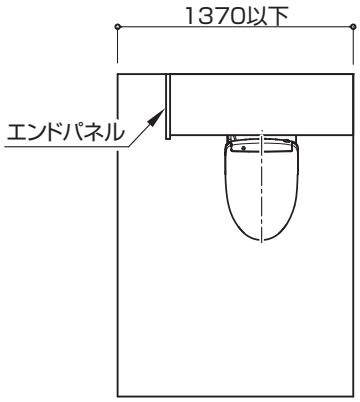
エンドパネルを使用する場合

- エンドパネルを利用して、壁とすき間をあけて設置することもできます。
- 手洗器側(手洗器ありの場合)、排水抜き方向側(壁排水の場合)は、取り付けできません。
- 両側設置はできません。

【Lタイプの場合】



【Rタイプの場合】

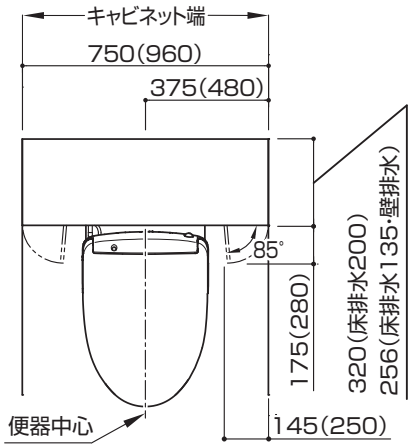


2 キャビネット扉の開閉範囲

・大便器キャビネットの扉は、下図の範囲で開閉します。
・開閉範囲内に障がい物がないことを確認してください。

大便器キャビネット

図は間口750mm･960mmで表記
(　)内は間口960mmの場合

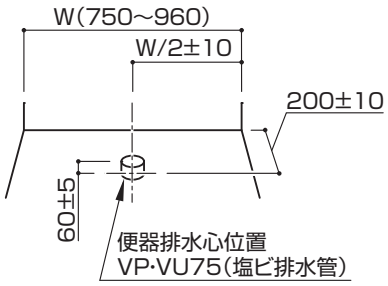


3 排水位置

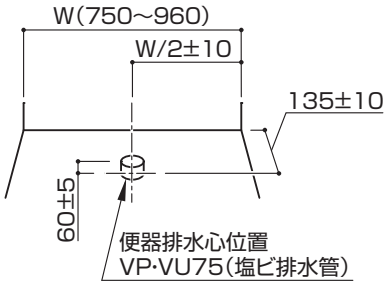
床排水タイプ

・下図の位置に便器の排水心があることを確認してください。
・VP・VU75（塩ビ排水管）は床から 60±5mmで立ち上げてください。
・VP・VU100（塩ビ排水管）には接続できません。

排水心200の場合



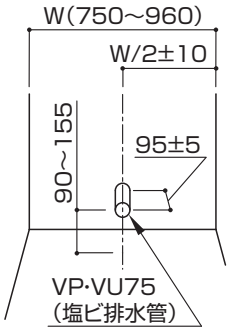
排水心135の場合



壁排水タイプ

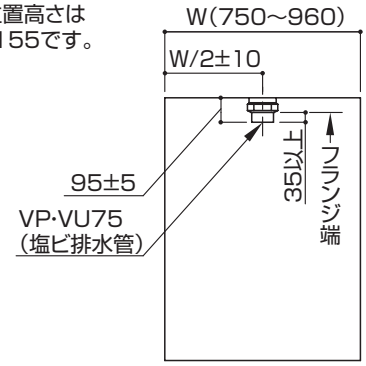
・下図の位置に便器の排水管位置があることを確認してください。
・排水勾配は必ず1/50以上確保してください。
・便器と排水管はジャバラ管(材質:軟質塩ビ)での接続となります。
・VP･VU100(塩ビ排水管)には接続できません。

後ろ抜きの場合

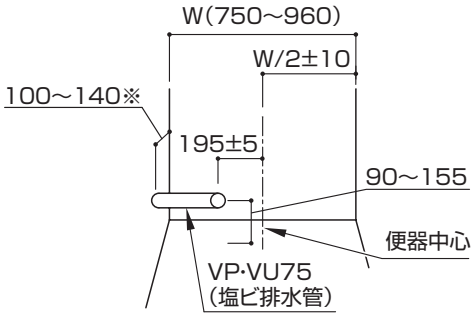


【フランジ付きの場合】

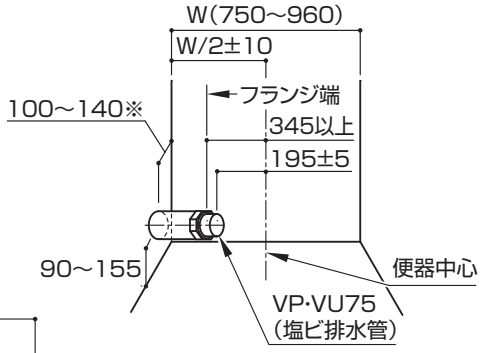
排水位置高さは
90～155です。



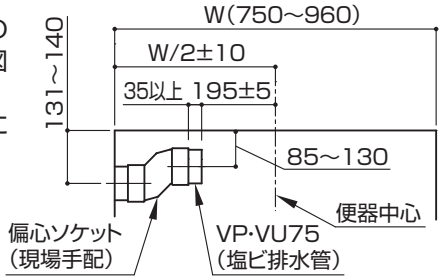
左抜きの場合



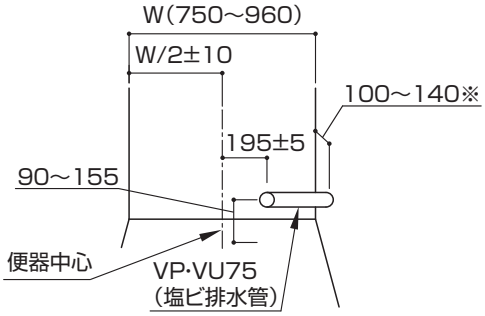
【フランジ付きの場合】



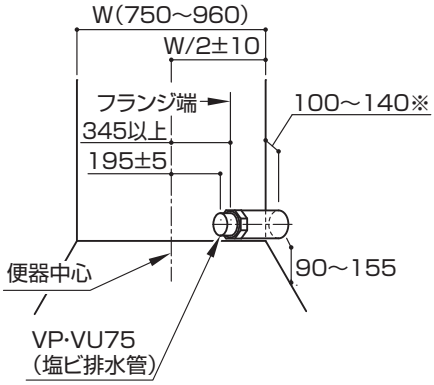
※排水位置が後ろ壁から131～140の場合は、別途偏心ソケットを手配し右図の位置に立ち上げてください。
偏心ソケットは逆勾配にならないように取り付けてください。



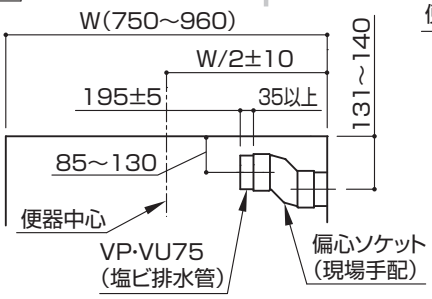
右抜きの場合



【フランジ付きの場合】



※排水位置が後ろ壁から131～140の場合は、別途偏心ソケットを手配し右図の位置に立ち上げてください。
偏心ソケットは逆勾配にならないように取り付けてください。



4 寒冷地・水抜方式の場合の水抜栓位置

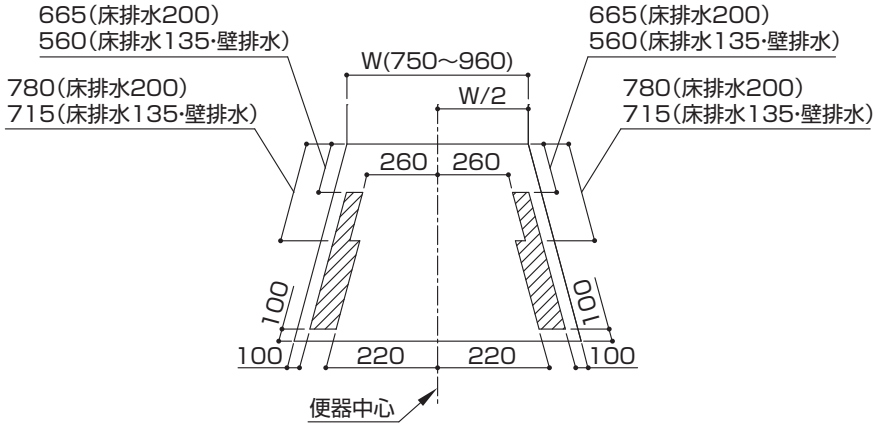
・水抜栓立ち上げ可能な範囲は下図のとおりです。

事前確認

□紙巻器の設置位置を確認

※水抜栓高さが、450mmを超える場合は、紙巻器に干渉するおそれがあります

□棚付二連紙巻器を設置する場合は、棚板などと干渉しないかを確認



5 給水位置

給水新設の場合

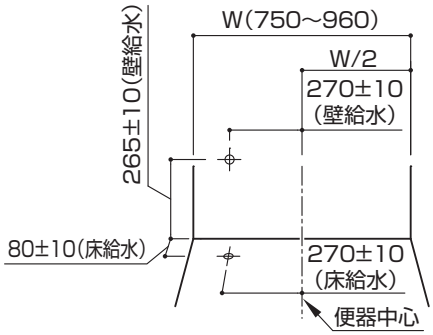
・下図の位置に仕上面と同一面に給水管(Rc1/2)を取り出してください。

・手洗器が左右勝手とも、給水位置は共通です。

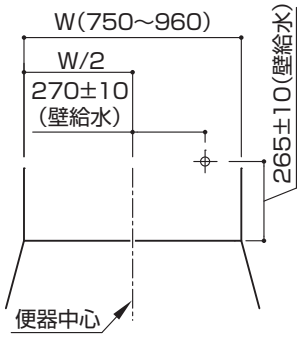
【床排水タイプで寒冷地(水抜方式)の場合】
床給水のみとなります。

【壁排水タイプで左右抜きの場合】
壁給水のみとなります。

床排水／後ろ抜き／右抜きの場合



左抜きの場合



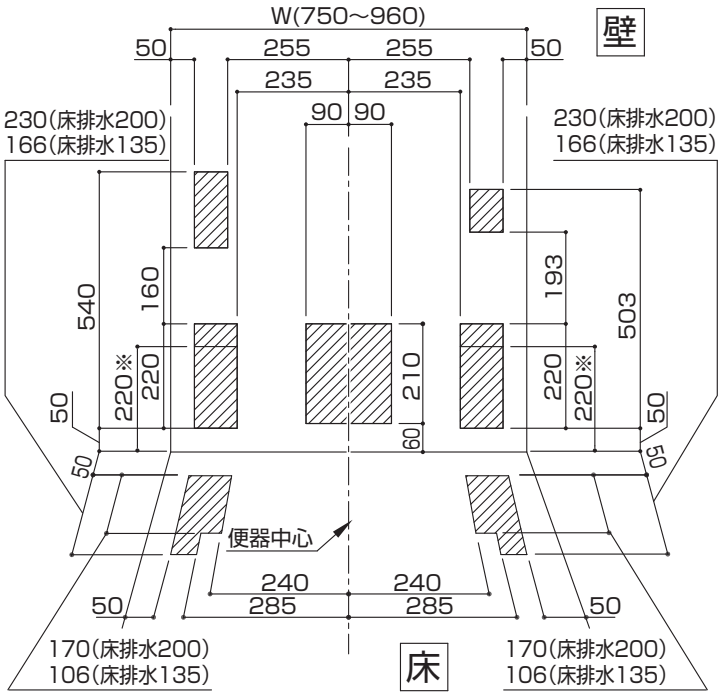
既存給水流用の場合

・下図の領域内が対応範囲となります。対応範囲内に給水管（Rc1/2）の中心があることを確認してください。
仕上げ面と同一面に給水管を取り出してください。
・手洗器が左右勝手とも対応範囲が共通です。

床排水タイプ

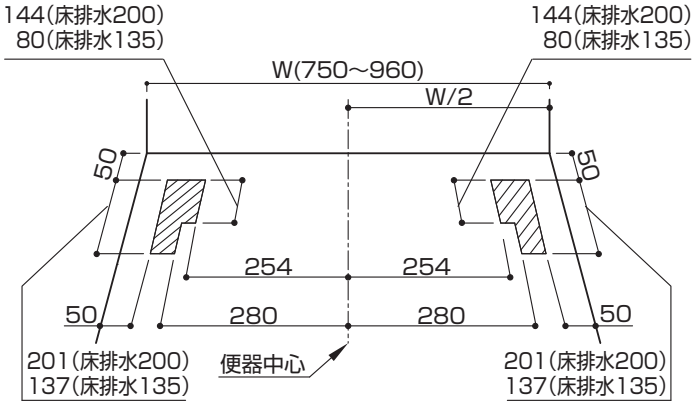
【一般地･流動方式の場合】

・給水位置が便器中心より右側の場合は、延長ホース（UGTN98L2X50R）を別途手配してください。
※印より上に給水位置がある場合は、棚板が取り付けられません。



【水抜方式の場合】

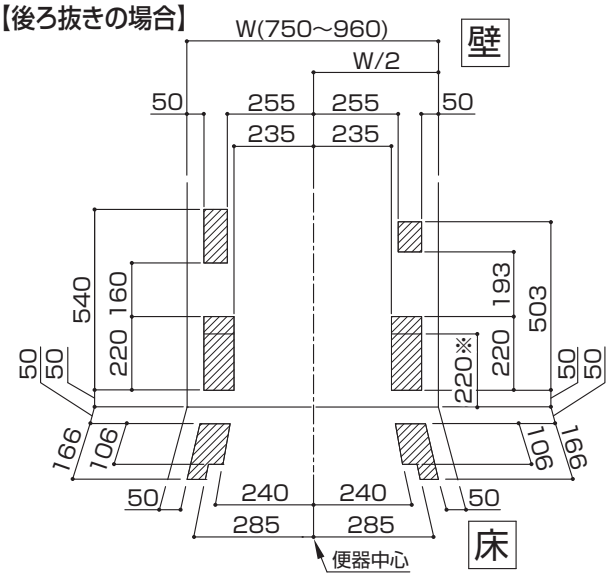
・給水位置が便器中心より右側の場合は、延長ホース（TN98L2X30）およびエルボ（TCM3136）を別途手配してください。



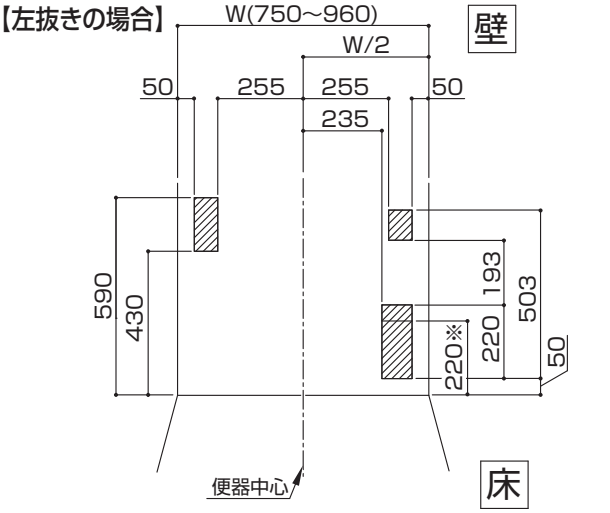
壁排水タイプ

・給水位置が便器中心より右側の場合は延長ホース（UGTN98L2X50R）を別途手配してください。
※印より上に給水位置がある場合は、棚板が取り付けられません。

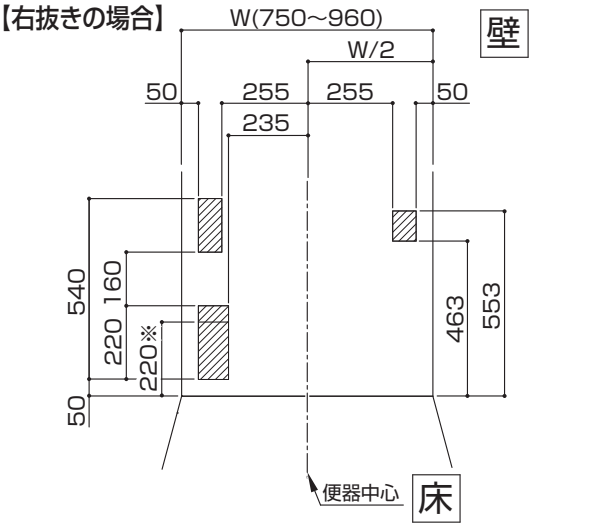
【後ろ抜きの場合】



【左抜きの場合】



【右抜きの場合】



6 補強材位置(必ず入れる)

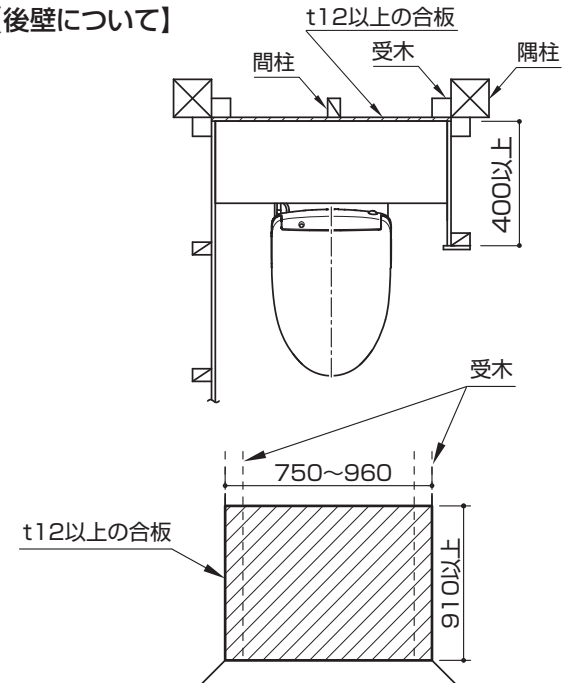
ねじ位置については下記URL内の「ねじ位置情報」をご覧ください。
【URL】
http://search.toto.jp/contents/navi/construction/wl/default.htm

大便器キャビネット部

・施工にあたっては、下記以上の強度の補強を必ず施してください。
・周辺部材を設置する場合は取付面にt12以上の合板(JAS規格相当品)を入れてください。
・補強合板は間柱および受木に確実に固定してください。
・木材や建築部材が腐食などで強度不足でないことをご確認ください。
・間柱及び受木は、奥行き45mm×幅36mm以上のものを、ピッチ455mm以下で入れてください。
根太は高さ45mm×幅36mm以上のものを、ピッチ303mm以下で入れてください。
また、束などによる支持を、ピッチ910mm以下で入れてください。

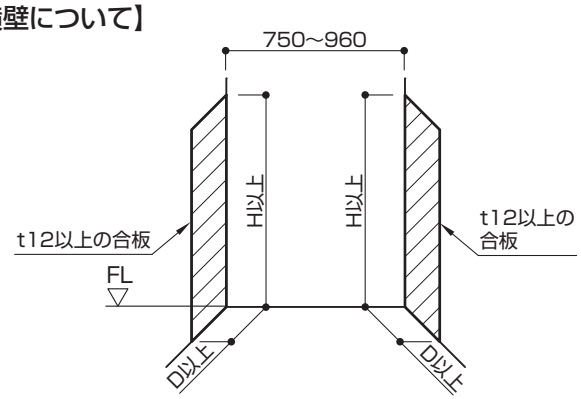
間口750～960mm

【後壁について】



・後ろ壁と横壁が、受木／隅柱などを介し、連結されていることを確認してください。
・上図の斜線範囲(壁裏)に、t12以上の合板(JAS規格相当品)を必ず入れてください。
・横壁に扉がつく場合でも、後ろ壁から400mmは壁を設置してください。
※ 軽量鉄骨(LGS)の場合も同様です。

【横壁について】

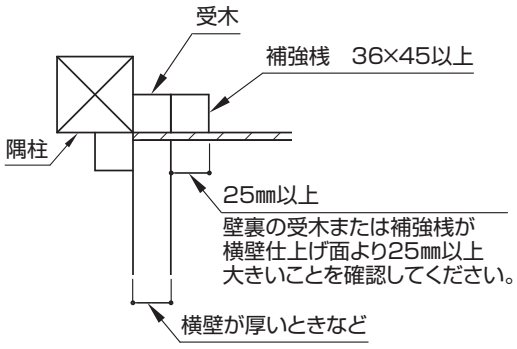


タイプ	排水タイプ	H	D
まるごと収納	床排水200	1050	290
	床排水135･壁排水	1050	225
すっきり収納	床排水200	760	290
	床排水135･壁排水	760	225

・上図の斜線範囲(壁裏)にt12以上の合板(JAS規格相当品)を入れてください。
・壁裏補強なしで施工をする場合は、ボードアンカー(オプション:UGA490A)を使用してください。

【設置寸法の両端に受木がない場合】

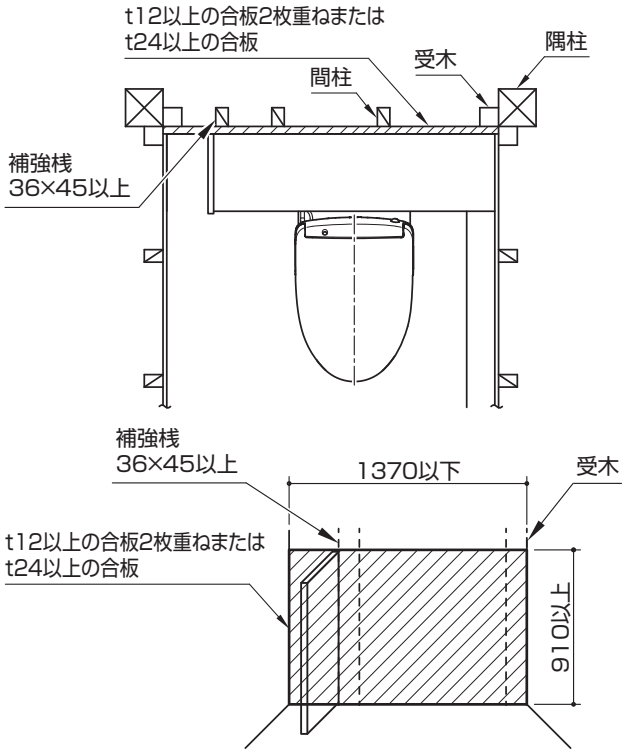
・必要に応じて補強桟を追加してください。
・補強桟は上下端を固定してください。または間柱や受木に横打ちしてください。



・ねじ位置詳細図とあわせてご確認ください。

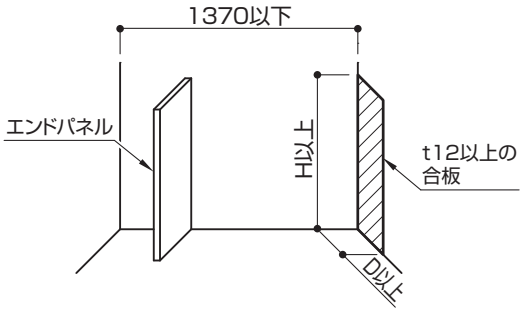
エンドパネルを使用する場合（間口1370mm以下）

【後壁について】



・エンドパネルを使用する場合、間口は1370mm以下としてください。
・上図の斜線範囲（壁裏）に、t12以上の合板（JAS規格相当品）を2枚重ね、または、t24以上の合板（JAS規格相当品）を必ず入れてください。

【横壁について】



タイプ	排水タイプ	H	D
まるごと収納	床排水200	1050	290
	床排水135･壁排水	1050	225
すっきり収納	床排水200	760	290
	床排水135･壁排水	760	225

・エンドパネルと反対側の横壁（上図の斜線範囲の壁裏）に、t12以上の合板（JAS規格相当品）を入れてください。
・壁裏補強なしで施工をする場合は、ボードアンカー（オプション:UGA490A）を使用してください。

※上図はRタイプのエンドパネルです。Lタイプの場合は逆勝手となります。

7 電気配線

定格消費電力は右表を参照してください。
（AC100V 50/60Hz共通です。）

定格消費電力	ウォシュレット			ヒーター付タンク（水抜方式）	便器下照明
	1278W（F1A,F2A）	1279W（F3A）	1281W（F3AW）	2W	4.3W

コンセント設置位置

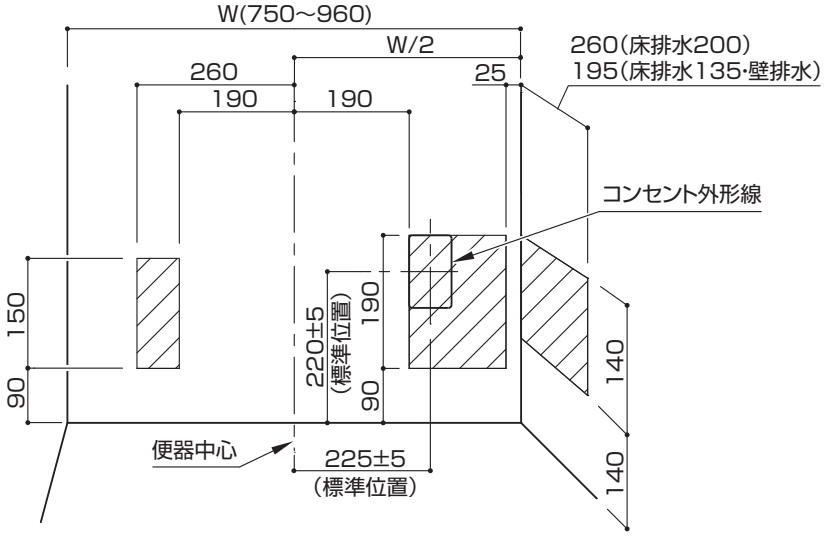
・排水管、水栓の仕様条件から、下表の該当するコンセント位置を確認してください。

	床排水の場合	壁排水の場合		
		後ろ抜き	左抜き	右抜き
一般地･流動方式	①	①	②	③
水抜方式	④※	ー	ー	ー

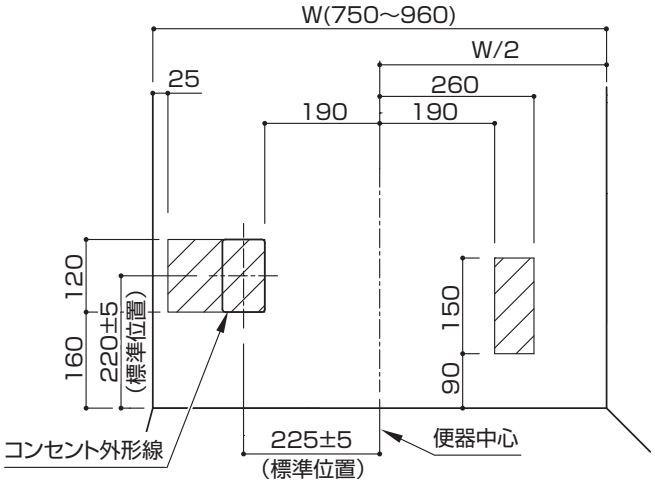
※コンセントを2カ所設置してください。

・コンセントは接地用端子の付いた接地極付きの壁埋込式２口コンセントを設置してください。
・既存のコンセントを使用する場合は、下図の斜線範囲内にコンセントの外形が納まることを確認してください。
・新規に設置する場合は、下図の「標準位置」に設置してください。
・向かって右側にエンドパネルを使用する場合は、横壁のコンセントは使用できません。
・コンセントは付属品として同梱されておりませんので、現場にて手配してください。
・コンセントは給水管の下にならない位置に設置してください。

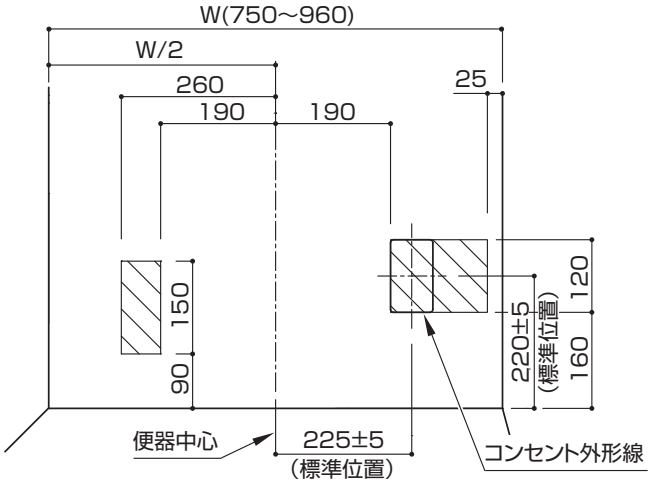
①一般地･流動方式（床排水）/一般地（後ろ抜き）の場合



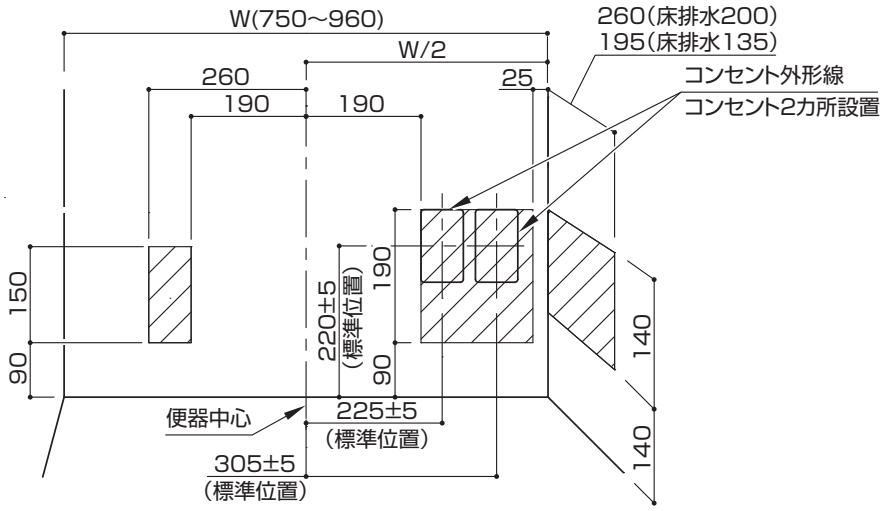
②一般地（左抜き）の場合



③一般地(右抜き)の場合



④水抜方式(床排水)の場合



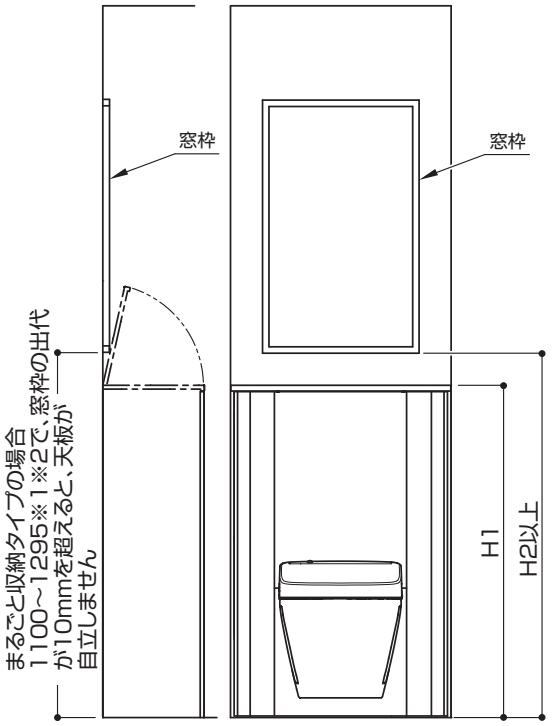
8 幅木

・幅木の大きさは、高さ100mm以下、厚さ10mm以下としてください。
・本商品は幅木カット不要で設置できます。

9 窓枠など

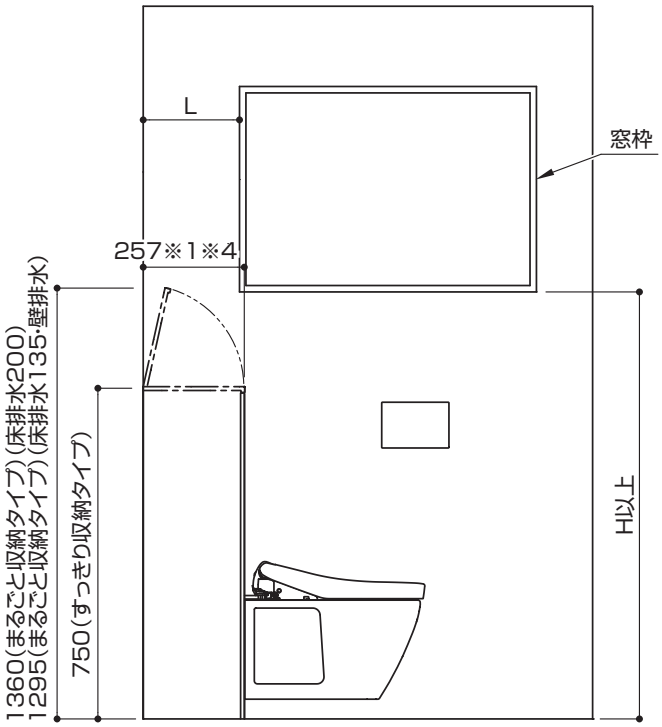
・周辺部材（鏡・手すりなど）を取り付ける場合は、周辺部材の説明書を参照してください。
・壁に窓枠や腰壁の見切りなどの突起物などがある場合、下図のような制約が付きます。事前に製品と干渉しないよう窓枠や腰壁の見切りなどの位置を設定してください。

大便器後ろ壁に窓がある場合



タイプ	H1	H2
手洗器あり（すっきり収納タイプ）※3	750	880
手洗器なし（まるごと収納タイプ）	1050	1100

大便器横壁に窓がある場合

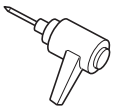


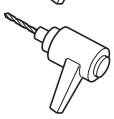
タイプ	床排水200		床排水135・壁排水	
	L=365以上	L=365未満	L=300以上	L=300未満
	H			
手洗器あり（すっきり収納タイプ）※3	―	880	―	880
手洗器なし（まるごと収納タイプ）	―	1395	―	1330

図はまるごと収納タイプの天板の開き方を示しています。
※1 床排水135・壁排水の場合　※3 手洗器あり（すっきり収納タイプ）の場合、天板は開きません。
※2 床排水200の場合は1360　※4 床排水200の場合は321

10 必要工具

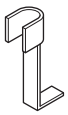
※一般水道工事に使う工具以外に、下記の工具を用意してください。

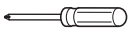

電動ドライバー
・#2ビット（65mm・200mm）
・#3ビット（200mm）


電動ドリル
φ3、φ4.5、φ5、φ9

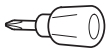
のこぎり

カッター


TZ工具
（品番:TZY15N
またはTZ15L）
（手洗器ありの場合）

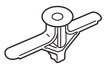

ドライバー
#2ビット
（65mm・200mm）

水準器


スタビードライバー
#2ビット

ドライバー
（給水フィルター清掃用）

11 壁裏補強材なしの場合のオプション品


ボードアンカー
（品番:UGA490A 20個入）

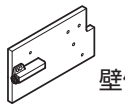
※タイプ・現場状況により必要数量が異なります。

3.部品の確認

・専用の施工説明書が同梱されている商品は、外装箱のみ表記しています。
・包装箱の内容はまるごと収納タイプ（左勝手）を基本として記載しています。

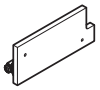
コアキャビネットセット

壁側板セット（左）


壁側板

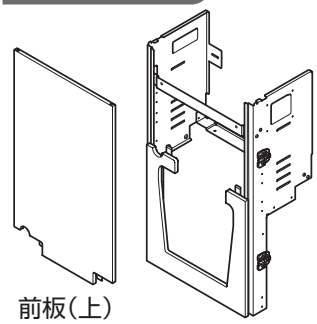
トラスタッピンねじ
φ4×40（2本）

壁側板セット（右）

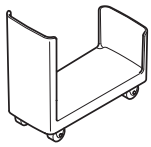

壁側板

トラスタッピンねじ
φ4×40（2本）

コアキャビネット


前板（上）

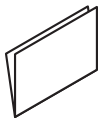
引き出しラック



施工説明書

本紙

ラベル
（2枚）


ダイジェスト版

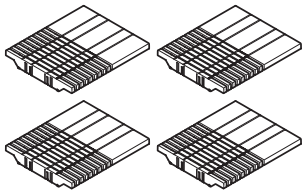
クッション
（1個）

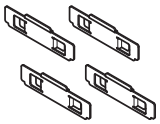
取扱説明書

取扱説明書
チラシ

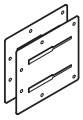
開閉工具

棚板セット


棚板（4枚）

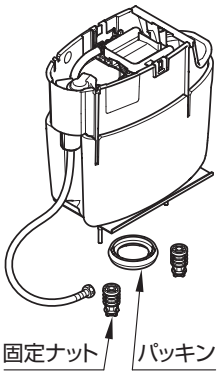

支持材（4個）

化粧パネル


化粧パネル
（2枚）

トラス小ねじ
M4×10（6本）

セットタンク



ピン
※ピンはジョイント端に付いています。

カバー（A）

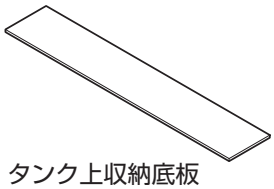
カバー（B）

【流動方式の場合】

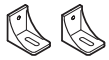
流動レバー

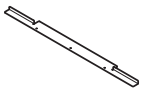
レバー止め

タンク上収納底板セット（まるごと収納タイプの場合）


タンク上収納底板

棚板キャップ
（1個）

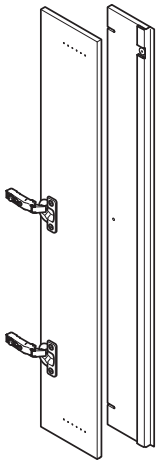

アングル材
（2個）


底板支持材

トラスタッピンねじ
φ4×10（5本）

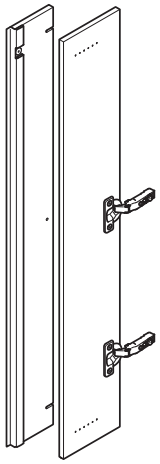
トラスタッピンねじ
φ4×40（2本）

左扉セット


扉

トラスタッピンねじ
φ4×20（3本）
※1本は
「手順編 17.仕上げ」で使用します。

右扉セット

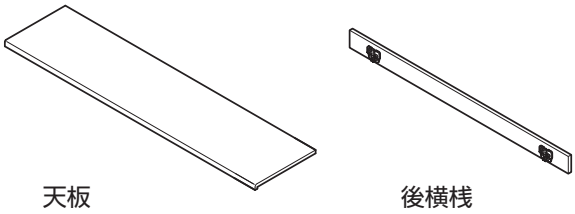

扉

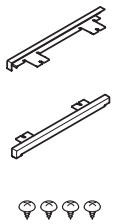
トラスタッピンねじ
φ4×20（3本）
※1本は
「手順編 17.仕上げ」で使用します。

コアキャビネットセット（つづき）

天板セット

【手洗器なしの場合】





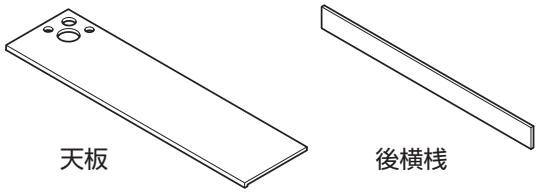
天板キャップL

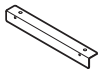
天板キャップR

トラスタッピンねじ
φ4×8（4本）

皿タッピンねじ
φ4×50（3本）

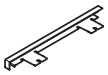
【手洗器ありの場合】





天板固定材

トラスタッピンねじ
φ4×8（2本）



天板キャップ

トラスタッピンねじ
φ4×8（2本）

皿タッピンねじ
φ4×50（3本）

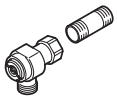
その他部材の詰めあわせ

止水栓

※止水栓は必ず製品同梱の専用止水栓（フィルター付き）を取り付けてください。

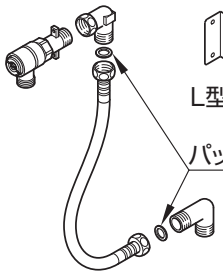
【給水新設用】

壁給水



床給水

【既存給水流用】 ※水抜方式の場合は【床給水】を使用します。

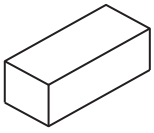


L型金具

なべ小ねじ
M4×8（2本）

座付
タッピンねじ
φ4.5×38（2本）

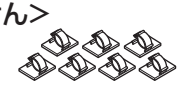
便器洗浄ユニット



<下記部品は使用しません>

ワッシャーA

ワッシャーB



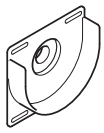
コードフック
（7個）

サンドペーパー

コアキャビネット付属部材セット

配管用化粧カバー

ホース貫通部
キャップ



洗浄レバー
カバー

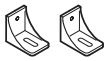
洗浄レバー
補助カバー

トラス小ねじ
M4×10（4本）

トラスタッピンねじ
φ5×14（2本）

トラスタッピンねじ
φ4×40（2本）

トラスタッピンねじ
φ4×30（2本）



アングル材
（2個）

ホースクランプセット

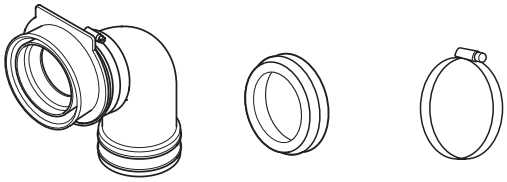
【水抜方式の場合】

ホースクランプ（1個）

トラスタッピンねじ
φ4×40（1本）

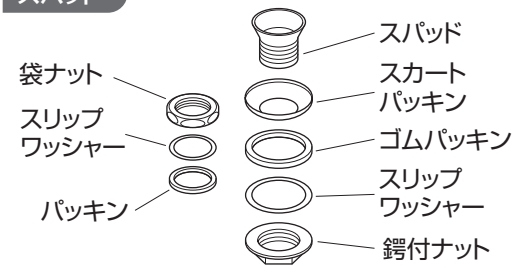
その他部材の詰めあわせ（つづき）

大便器排水接続管

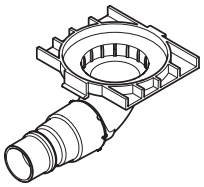


排水接続管　排水パッキン　ホースバンド

スパッド

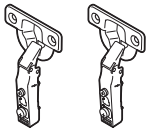


タンク接続管



天板開閉部材セット（まるごと収納タイプの場合）

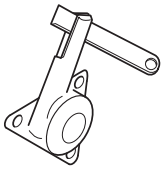
皿タッピンねじ
φ3.5×14（4本）



スライド丁番
（2個）

丁番用スペーサー
（2個）

トラス小ねじ
M4×8（5本）

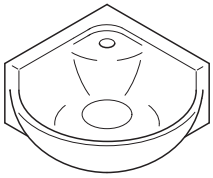


ダンパー 本体

ダンパー 座金

トラス小ねじ
M4×5（1本）

手洗器セット（手洗器ありの場合）

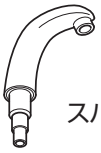


手洗器本体

排水エルボ

ケーブルクリップ

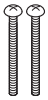
パッキン（スパウト用）



スパウト

クイックファスナー
（1個）

手洗器固定金具

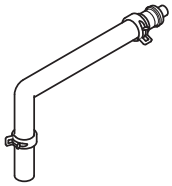


トラス小ねじ
M5×54（2本）

ワッシャー（大）
（1個）

ワッシャー（小）
（1個）

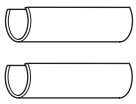
スパウト
固定用ナット



給水ホースセット

固定ブッシュ
（2個）

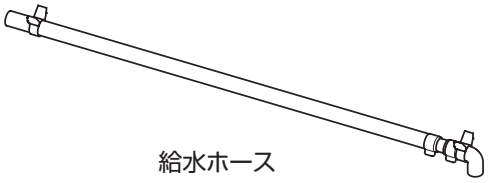
トラスタッピンねじ
φ4×10（2本）



排水管カバー
セット（2個）

L型金具

給水ホースセット

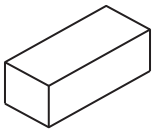


給水ホース

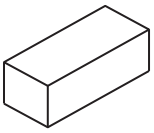
商品選択されている場合に入っているもの

紙巻器

【メタル製】

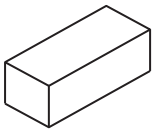


【樹脂製】



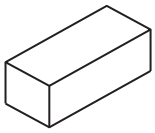
手すり

【ハンドグリップ】



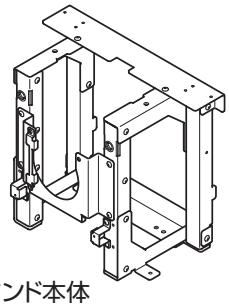
タオル掛け

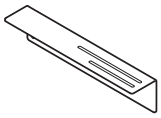
【壁取付タイプ】

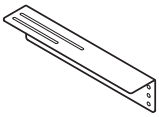


その他包装

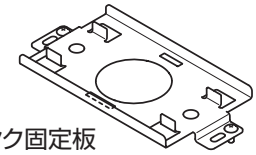
壁掛大便器スタンドセット


スタンド本体

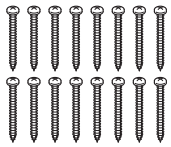

間口調整材 L


間口調整材 R

トラスタッピンねじ
φ5×14（4本）


タンク固定板

トラス小ねじ
M6×16（2本）


なべタッピンねじ
φ6×50（16本）
（スタンド･壁･床固定用）

大便器固定ボルト
M16×140（2本）

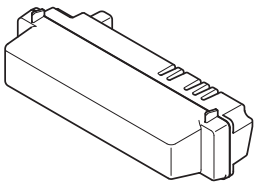
化粧座金
（外形:φ42mm）
M16（4枚）

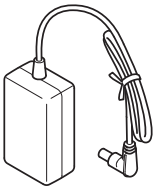
平ゴムパッキン
（外形:φ41mm）
（2枚）

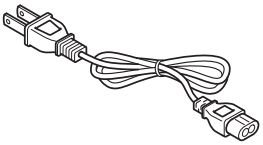
六角ナット
M16（4個）

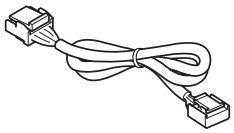
平座金
（2枚）

異形ゴムパッキン
（2個）

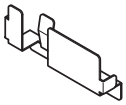

LED照明ユニット

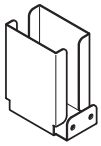

ACアダプター


電源コード


中継ハーネス

マイクロ波センサー

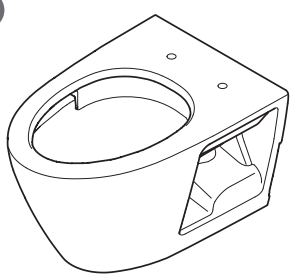

マイクロ波センサー取付金具

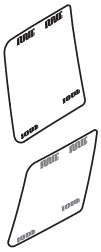

ACアダプター取付金具

トラスタッピンねじ
φ3.5×10（2本）

トラス小ねじ
M4×10（2本）

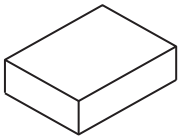
大便器



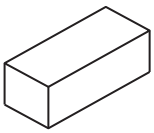

サイドカバー
（2枚）

ウォシュレット

分岐金具


※ウォシュレットの箱の中に入っています
「手順編 2.止水栓」で使用します

便器洗浄ユニット



<下記部品は使用しません>

ワッシャーA

ワッシャーB

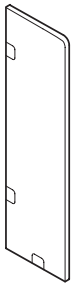
コードフック
（7 個）

サンドペーパー

その他包装（つづき）

商品選択されている場合に入っているもの

エンドパネル



エンドパネル本体

トラス小ねじ
M4×18（2本）

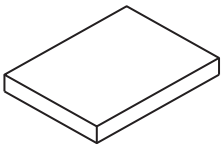
トラスタッピンねじ
φ4×30（9本）

アングル材
（3個）

トラスタッピンねじ
φ4×12（8本）

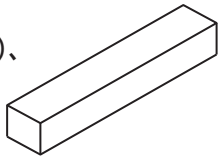
化粧鏡

【アルミフレームタイプ、
木製フレームタイプ】



手すり

【インテリア・バー（コンテンポラリタイプ）、
天然木手すり】



MEMO